

実務法曹に関心のある皆さんへ

法律家への招待 2022

主催：東京大学法学部、東京大学大学院法学政治学研究科法曹養成専攻（法科大学院）

将来の法曹実務・法学研究を牽引すべき優れた法律家を養成することは、東京大学法学部の重要な課題の1つです。もっとも、教養学部前期課程で学んでいる皆さんの中には、法律家に関心を持ちつつも、その仕事の具体的な内容について十分な情報がなく、進路選択に躊躇している方も多いと思います。

また、2020年度から法学部・法科大学院の連携による法曹養成教育が可能となり、東京大学法学部でも「法科大学院進学プログラム」（いわゆる法曹コース）が新設されましたが、新しい法律家養成ルートについては十分に周知されていないところもあるように思います。

そこで、将来の進路選択の一助としてもらうため、法律家養成のルートについて改めてご説明するとともに、職業としての法律家についてお話しする機会を設けることにいたします。

「第1部 実務法曹への道」では、法科大学院進学プログラムの概要、東京大学法科大学院入試における筆記試験免除、東京大学法科大学院進学のための奨励金の制度、早期卒業制度など、東京大学法学部から東京大学法科大学院へ、そして、司法試験の在学中受験など、法学部から実務法曹へと進むルートについて、説明します。

「第2部 職業としての実務法曹」では、東京大学法科大学院で教鞭をとって下さっている専任実務家教員の先生方に、裁判官、検察官、弁護士（民事、刑事）のお仕事についてお話しいただきます。

「第3部 懇談会」では、4つのグループに分かれて、学生の皆さんから専任実務家教員の先生方に自由に質問してもらい、懇談していただく予定です。

開催の概要は、次のとおりです。師走のひとつき、是非ご参加ください。

開催日時： 2022年12月1日（木） 17時開始

開催場所： 東京大学 駒場キャンパス 900番教室

登壇者： 畑瑞穂教授（法曹養成専攻長・法科大学院長）、金子剛大准教授（TMI 総合法律事務所・弁護士）、岩本憲武客員教授（モッキンバード法律事務所・弁護士）、唐木智規教授（東京高等検察庁検事）、小田誉太郎客員准教授（東京地方裁判所判事）

対象者： 法律家に関心のある1・2年生の皆さん

【問い合わせ先： 法学部学部チーム：gakubu.j[at]gs.mail.u-tokyo.ac.jp（[at]は@に変更）】

当日の予定

第1部 実務法曹への道

17:00～17:20 制度説明

法科大学院進学プログラム（法曹コース）から東京大学法科大学院、そして実務法曹へ
畑瑞穂教授（法曹養成専攻長〔法科大学院長〕）

第2部 実務法曹の仕事

17:20～18:20 講演

弁護士の仕事（民事）	金子剛大准教授（TMI 総合法律事務所・弁護士）
弁護士の仕事（刑事）	岩本憲武客員教授（モッキンバード法律事務所・弁護士）
検察官の仕事	唐木智規教授（東京高等検察庁検事）
裁判官の仕事	小田誉太郎客員准教授（東京地方裁判所判事）

第3部 懇談会

18:20～18:50 4つのグループに分かれて、小田客員准教授、唐木教授、金子准教授、岩本客員教授と懇談

学生の皆さんは、話を聞きたい先生のところに行って、自由に質問することができます

講師プロフィール

○金子剛大准教授

TMI 総合法律事務所・弁護士

担当科目：民事系判例研究、民事実務演習（エンタメ・スポーツ）、法曹倫理、法律相談クリニック

略歴・主要業務：

<略歴>

2005年3月 東京大学法学部卒業

2007年3月 東京大学法科大学院修了

2008年12月 弁護士登録（第二東京弁護士会）、TMI 総合法律事務所入所

2016年5月 UCLA ロースクール卒業（Specialization in Entertainment, Media, and IP Law）

2017年3月 Amazon Studios LLC 研修

2018年1月 ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会ライツプロテクションマネージャー就任

2018年2月 Jリーグ法務委員就任

2018年4月 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会法務部ディレクター就任

2021年3月 ラグビーリーグワン（準備法人）・法務委員会委員長

2021年10月 Bリーグ裁定委員就任

2022年4月 東京大学法科大学院准教授

<主要業務>

知的財産分野（主に著作権法）。ビジネスカテゴリとしてはエンタメ・スポーツの業務を中心に活動して

います。エンタメの分野では主に映像・音楽に関する業務が中心。大手配信プラットフォームのオリジナルコンテンツの企画開発・制作のサポート、米国大手スタジオの日本での映像撮影のサポート、日本コンテンツの海外展開のサポート等。スポーツ分野ではJリーグやBリーグ、リーグワンの各種委員会の委員や、コロナ前最後の国際イベントとなった2019年ラグビーワールドカップの組織委員会、東京オリンピック・パラリンピックの組織委員会の業務等を担当。

○岩本憲武客員教授

モッキンバード法律事務所・弁護士

担当科目：刑事実務基礎、刑事模擬裁判、演習（刑事実務）

略歴・主要業務

1997年 一橋大学法学部卒業、司法研修所入所（51期）

1999年 第二東京弁護士会に弁護士登録

2001年 埼玉弁護士会に弁護士登録

2015年 最高裁判所司法研修所刑事弁護教官（～2018年）

2018年 日本司法支援センター裁判員裁判弁護技術研究室主任研究員

2019年 東京大学法科大学院客員教授（実務家教員）

（主要業務）

刑事弁護を中心に一般民事・家事事件も担当

○唐木智規教授

東京高等検察庁検事

担当科目：刑事実務基礎、刑事模擬裁判、刑事実務演習

略歴・主要業務：

1999年 東京大学法学部卒業

2002年 検察官検事任官

- ・ 東京、名古屋、那覇、横浜、大阪の各地方検察庁に勤務（捜査・公判業務）
- ・ 法務省刑事局に勤務（刑罰法令の改正や検察事務等に関する業務）
- ・ 欧州連合日本政府代表部一等書記官（法曹資格を活かした外交官業務）
- ・ 米国ワシントン大学客員研究員

○小田誉太郎客員准教授

東京地方裁判所判事

担当科目：民事実務基礎、民事事実認定論

略歴・主要業務：

東京大学法学部卒業、ケンブリッジ大学ロースクール修了(LL.M.)

宮崎地裁、東京地裁、名古屋地裁において一般民事事件や知財事件を担当してきたほか、最高裁家庭局（家事事件のIT化の立案等を担当）、外務省国際法局条約課(国際約束の締結交渉等)にて勤務